

アノのあのお



第1回
はじめまして
アノンです！

皆さん、はじめまして。
皆さん、タニルツイー。

8月3日から、伊豆の国市の新しいC I R(国際交流員)として着任した、チンバット・アノンです。今月から、広報いずのくにで連載を始めます。モンゴルの文化や伊豆の国市の都市交流について、私の目線で紹介します。読んでいただくとうれしいです。

私は、モンゴル国の首都・ウランバートル市出身です。学生時代は、東京に6年間留学していました。その後モンゴル国に帰国し、長年、モンゴル政府の仕事をしていましたが、「いつか日本で働きたい」という夢を叶えるために、今回、伊豆の国市のC I Rに応募して、夢が叶って来日しました。日本の、伊豆の国市のために働け

るのがとても楽しみです。

さて、皆さんは、7月からTBS系列で放送されていたテレビドラマ、『日曜劇場VIVANT』をご存じですか？堺雅人さん主演の、毎回ハラハラドキドキな展開のアドベンチャーで、先月、最終回を迎えました。

ドラマの舞台である『バルカ共和国』は、実在しない架空の国なのですが、あの広大な砂漠や美しい草原、日本大使館のある首都のシーンは、全てモンゴルで撮影されています。例えば、第1話で堺雅人さん演じる主人公・乃木がアメリカCIAの友人と国際電話をしたり、第8話で二宮和也さん演じるノコルの会社を訪れる前に立ち寄るなど、劇中で何度も登場す



▲ VIVANTの劇中に何度も登場するスフバートル広場
写真提供 TBS

る美しい広場は、ウランバートルにある観光名所『スフバートル広場』です。背後に見える石造建築は、モンゴル国の国会議事堂で、中央階段の上には、巨大なチンギス・ハーン像が威風堂々たる姿で広場を見守っています。実は、この『スフバートル広場』には、8月の伊豆の国市モンゴル国公式訪問団・中学生交流団も訪れ、夜の広場で自転車に乗ったり、みんな記念撮影をしたりしました。



▲ 8月には公式訪問団と中学生もスフバートル広場へ

VIVANTの劇中には、他にもモンゴルの風景や人々が数多く登場しましたので、また別の回で詳しく紹介させていただきます。VIVANTは最終回を迎えましたが、U・NEXTなどの動画配信サービスでも観られますので、観ていない人はぜひご覧ください。それでは、バイルタエ。

協働まちづくり課
055(948)1412



第16回 まつしたともき 松下 友紀さん 伊豆の国市 C I O 補佐官



声を聞き、共に考え、

暮らしを便利に

伊豆の国市のDX(デジタル・トランスフォーメーション)を進める最
高情報責任者(C I O) 市長を、専
門的知識と経験で支援するC I O補
佐官の松下さん。小学生の頃にプロ
グラミングを始め、学生時代にゲー
ム、パソコン通信、音楽・HP作成
なども経験し、N T T西日本入社後
は次世代ネットワークの立ち上げに
も関わった生粋のデジタル人間。県
内外の自治体のデジタル化に携わっ
た後、昨年、伊豆の国市のC I O補
佐官に就任しました。

「補佐官というただアドバイザー
するだけの人と思われがちですが、
市職員たちの『どうしたら市民の暮
らしを便利にできるか』という相談
に乗り、共に考え、実現に向けて市
職員をサポートすることが役目だと
思っています。『職員目線』よりも
『市民目線』を大切にしている松下さん
の信念は、次世代ネットワーク立ち
上げの経験で培われました。「自分
たちが提供したいサービスと、利用
者が求めるサービスが最初から同じ
ということはない。利用者の
ニーズを把握し、そのギャップを埋
めて初めて、意味のあるサービスを
提供できる。だから、市民の声を大
切にしなくてはならないんです」。

9月1日、市民の利便性向上を目
指して市公式LINEサービスがリ
ニューアルしたばかり。「DXは難
しいようで身近な存在。まずは試し
ていただき、『ここが便利になった
らいいな』という声を上げてほしい。
その声が、皆さんの暮らしをもっと
便利にしていきます」。

松下さんのDX推進計画は、まだ
始まったばかりです。

かんたん手話講座 ④2 囲碁

障がい福祉課
☎ 0558-76-8007 FAX 0558-76-8029

囲碁は『手談』とも言います。話さなく
ても心が通う、という意味だそうです。盤
上の世界では言葉を使わずに深いコミュニ
ケーションができます。囲碁は、ろう者の
趣味の一つです。

右手の甲を上に向けて2指(人さし指と中
指)を打ち下ろす。(碁を打つという意味でも
あります。)

